

# オーバルネクストETF情報

2012年9月24日号



**TEL 03(5641)5777**

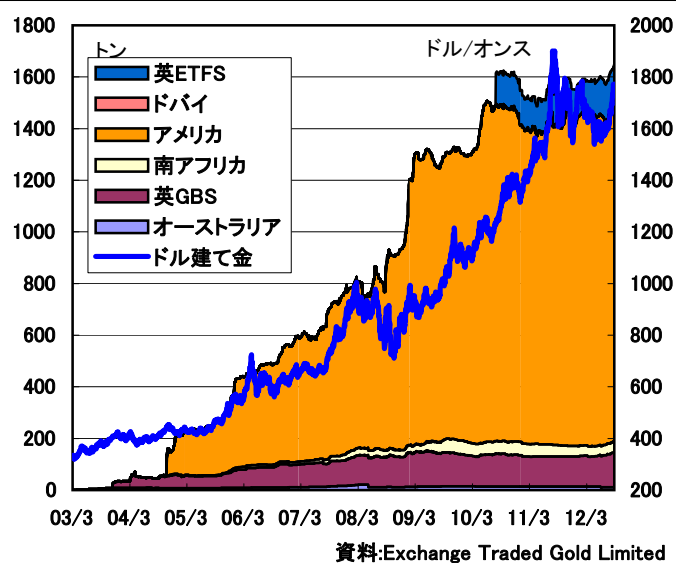
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

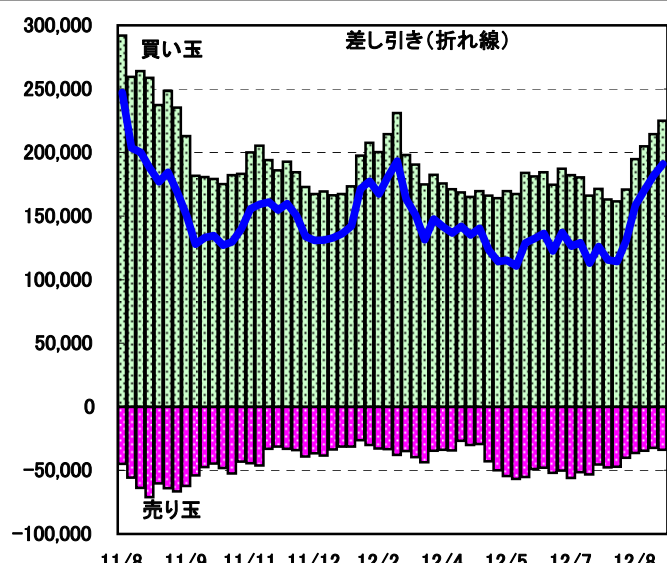
## ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金は買われ過ぎで内部要因主導の動きを警戒

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、9月18日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは19万1,115枚となり、前週の18万2,016枚から拡大し、2月28日以来の高水準となった。今回は新規買いが1万0,585枚、新規売りが1,486枚出て、買い越しを9,099枚拡大した。米連邦公開市場委員会(FOMC)での量的緩和第3弾(QE3)決定などが支援要因である。一方、21日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比16.28トン増の1317.76トンとなった。日銀の追加緩和決定や、スペインの支援要請に対する期待感などを背景に投資資金の流入が続いた。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、投資資金の流入が続くなか、2月29日以来の高値1786.95ドルを付けた。当面はスペインの支援要請の行方などが焦点である。一方、買われ過ぎの水準で利食い売りに調整局面も警戒される。25日にニューヨーク金10月限オプション納会があり、内部要因主導の動きが出る可能性もある。

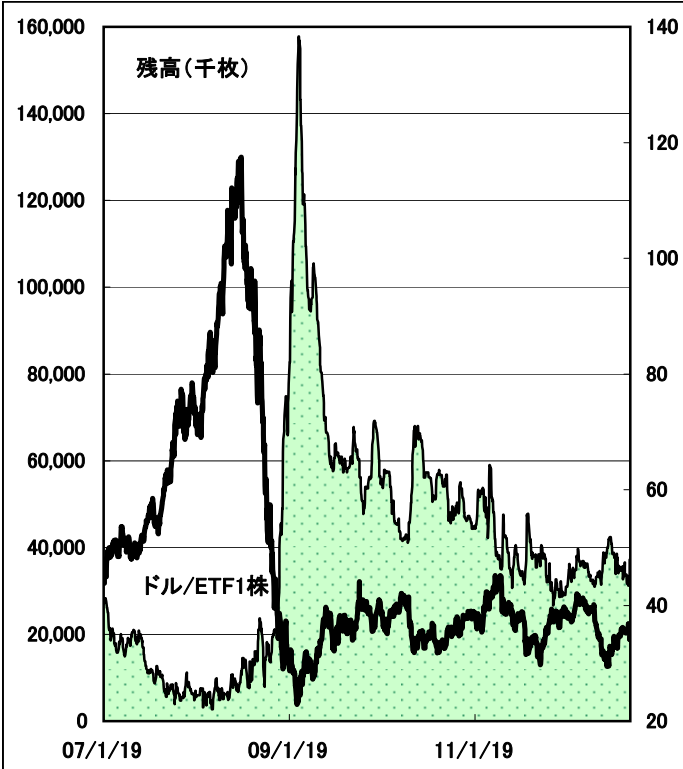
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月24日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

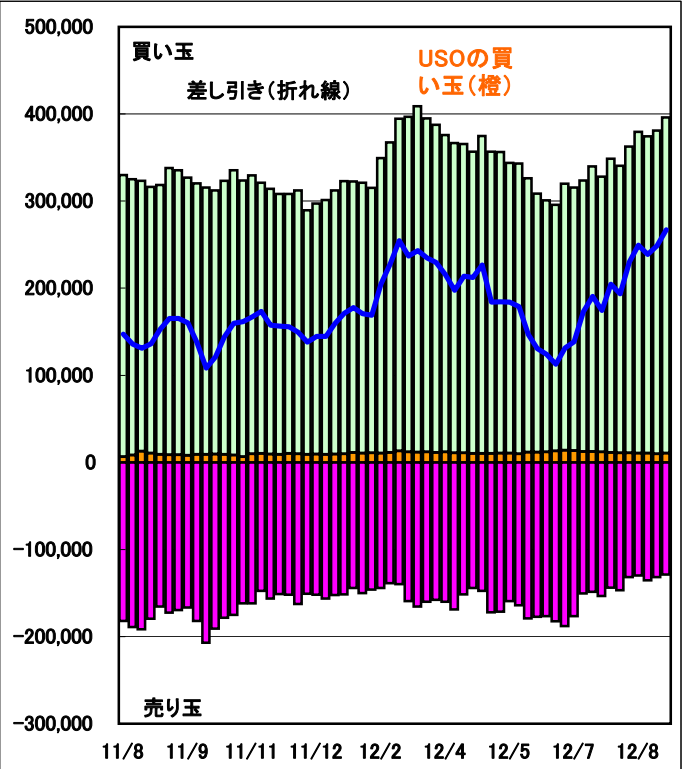
## ETF残高増加、先物買いは拡大

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は9月21日時点で3,530万株となり、前週末比190万株増加した。ニューヨーク原油は、テクニカル要因の売りや在庫急増を受けて急落し、8月6日以来の安値90.66ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は21日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,089枚(同703枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、9月18日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万6,187枚(前週38万0,849枚)、売り玉は12万9,036枚(同13万2,184枚)で26万7,151枚買い越しとなり、前週の24万8,665枚買い越しから1万8,486枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.6%(同2.6%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が6万1,474枚(同5万6,422枚)、売り玉は5万6,633枚(同5万4,060枚)で4,841枚買い越し(同2,362枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.3%(同3.5%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/9/17	35.75	24,872,006	33,400	10,386		2,000	12/11
12/9/18	35.57	8,091,895	33,400	10,386		2,000	12/11
12/9/19	34.12	21,758,508	35,400	11,126		2,000	12/11
12/9/20	34.51	8,199,884	37,300	11,831		2,000	12/11
12/9/21	34.49	7,118,458	35,300	11,089		2,000	12/11

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

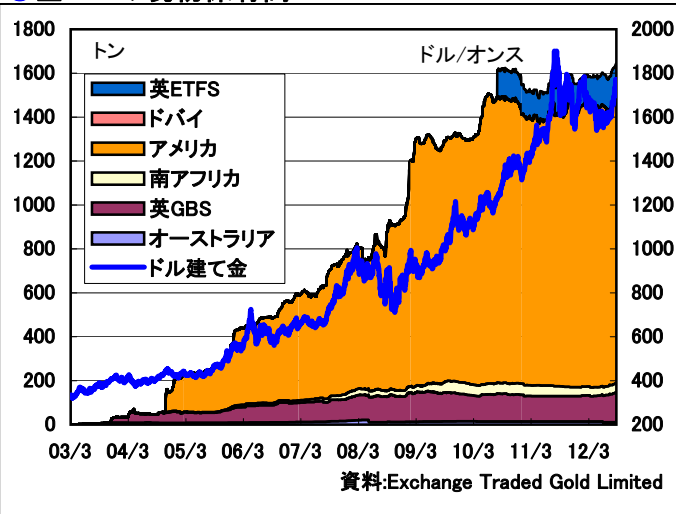
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月24日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は過去最高

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、9月19日時点で1645.37トンとなり、前週末比5.00トン増加し、過去最高となった。米国で3.92トン、英GBSで0.58トン、英ETFSで0.50トン増加した。欧米の追加金融措置に加え、日銀も追加緩和を決定し、投資資金が流入しやすくなった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比72.33トン増の9841.22トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同0.90トン減の894.77トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同横ばいの560.81トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/09/13	11.16	134.07	150.81	42.45	1292.43	0.00	1630.92	1,770.50
12/09/14	11.16	134.31	150.97	42.45	1301.48	0.00	1640.37	1,769.60
12/09/17	11.16	134.50	151.42	42.45	1301.48	0.00	1641.01	1,762.23
12/09/18	11.16	134.89	151.47	42.45	1303.29	0.00	1643.26	1,771.32
12/09/19	11.16	134.89	151.47	42.45	1305.40	0.00	1645.37	1,770.64

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(19日現物保有は195.59トン)、米ETFセキュリティーズ(19日34.44トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(17日231.69トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/09/13	33.61	38,165,069	9,791.5
12/09/14	33.60	17,497,279	9,768.9
12/09/17	32.99	15,094,392	9,768.9
12/09/18	33.71	19,562,863	9,841.2
12/09/19	33.57	12,130,829	9,841.2

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 19日894.77トン、NY 19日560.81トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(17日2,752.57トン)。

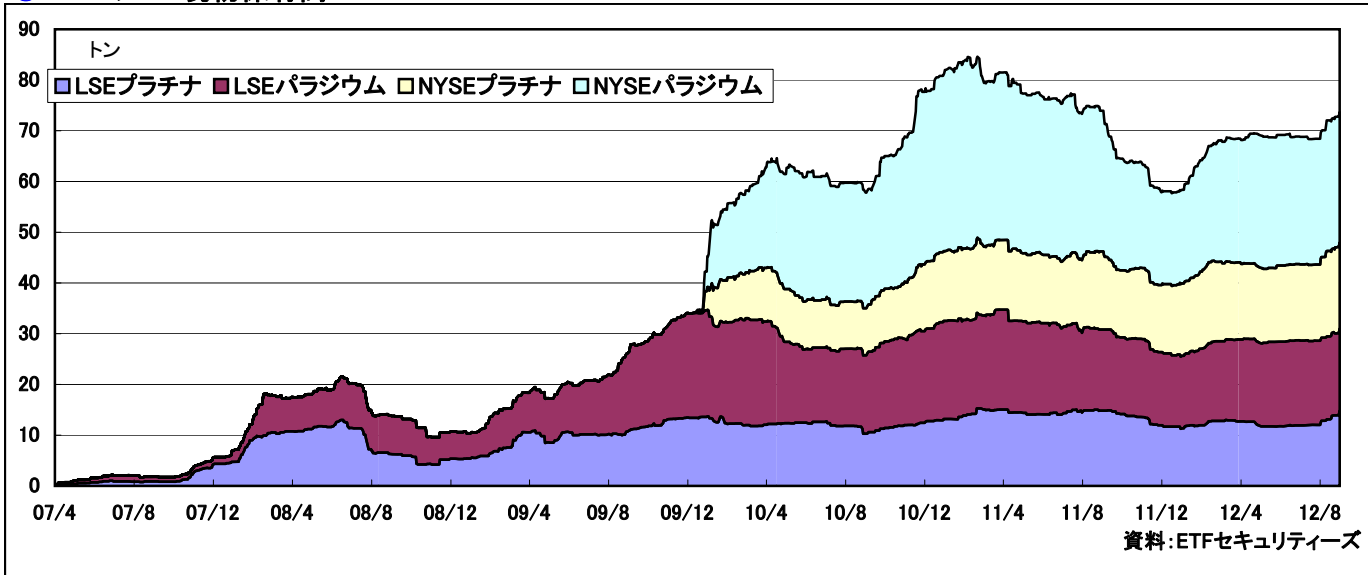
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月20日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## プラチナETFの残高が増加

### ●PGMのETF現物保有高



### ■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は19日時点でプラチナが14.83トン、パラジウムが16.17トンとなり、前週末比でプラチナが0.94トン増加、パラジウムは横ばいとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は19日時点でそれぞれ16.99トン、25.71トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに横ばいとなった。

プラチナは、南ア・ロンミンのスト終結をきっかけに調整局面を迎えたが、欧米の追加金融措置などで先行き期待感があり、押し目を買われる格好となった。

### 【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/09/13	13.90	16.17	895.68	161.19	16.99	25.71
12/09/14	13.90	16.17	895.68	161.22	16.99	25.71
12/09/17	13.95	16.17	897.79	161.69	16.99	25.71
12/09/18	14.20	16.17	897.79	161.74	16.99	25.71
12/09/19	14.83	16.17	894.77	162.90	16.99	25.71

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。17日はそれぞれ11.20トン、11.11トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/9月20日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。